



▶ 磐梯山と五色沼の代表とも言える毘沙門沼。五色沼は40以上の沼があり、水の色は含まれる成分などによって青、青紫、黄緑、赤などの多彩な色を見せる。また天候によっても変化して観光客を楽しませている。



▲ 湖沼近くには探勝路が整備されている。松原湖をはじめ、五色沼、中瀬沼、レンゲ沼、曾原湖畔、小野川湖畔など1km弱から約6kmまでのコースで湖沼の美しさを味わえる。

“宝の山”磐梯山が生み出した湖沼は自然美の“宝”として訪れる人々を楽しませている。春の花咲くころ、初夏の新緑、秋の紅葉、そして冬は純白の雪とのコントラストなど四季を通じて異なる美しさを見せる。さらに冬のワカサギ穴釣り、夏のキャンプやサイクリング、ハイキングにもぎわいを見せる。近くの森や林では野鳥も多く、バードウォッチングも盛んだ。また、恵まれた自然を題材とした写真教室なども開かれている。